

## 事例集

ここでは、「3.それぞれの段階での取組」の(1)で紹介した「きっかけ」と「4.テーマごとの地域づくりの進め方」に対応した事例を紹介しています。

事例はつぎの8つの項目ごとに示しています。

1. 地球温暖化防止・エネルギーに関する「持続可能な地域づくり」
2. 交通・大気に関する「持続可能な地域づくり」
3. ものの循環に関する「持続可能な地域づくり」
4. 水質・水循環に関する「持続可能な地域づくり」
5. 経験(環境問題克服)に関する「持続可能な地域づくり」
6. 美観に関する「持続可能な地域づくり」
7. 生物多様性・自然に関する「持続可能な地域づくり」
8. 歴史・文化に関する「持続可能な地域づくり」

## (1) 事例の分類

「参考事例」を選定する上では、テーマごとに示した「地球温暖化防止・エネルギー」、「交通・大気」、「ものの循環」、「水質・水循環」、「経験（環境問題克服）」、「美観」、「生物多様性・自然」、「歴史・文化」の8項目に分けています。

「参考事例」の選定においては人口密度などを参考として、多様な地域特性をバランスよく取り上げることに留意しています。自分の地域の人口密度から、自分の地域に近い事例を参考としてみて下さい。

各事例には取組の流れをフローチャートで示してあります。このフローチャートの点線より右側には、このガイドブックでのプロセスや手法を記述しています。

表 項目と事例

テーマ	参考事例	
	高 人口密度 <sup>1</sup>	低
地球温暖化防止 ・エネルギー	川越市 京都市	立川町
交通・大気	金沢市 八日市市 加世田市	美星町
ものの循環	エコインダストリアルパーク 国母工業団地 <sup>2</sup>	綾町
水質・水循環	墨田区 綾瀬川 <sup>3</sup> グラウンドワーク三島	太田川水系 <sup>4</sup> 八幡町
経験（環境問題克服）	板橋区 北九州市	
美観	志木市	ヌップク川 <sup>5</sup>
生物多様性・自然	神戸市 守山市	屋久島 白神山地
歴史・文化		久慈市

注) 1: 人口密度は住民基本台帳（平成13年3月31日時点）により算出

2: 甲府市の人口密度を用いた

3: 協議会参加市町の人口密度により算出

4: 交流会議参加市町村の人口密度により算出

5: 帯広市の人口密度を用いた

## (2) 事例の特徴・位置

各事例の特徴は下記の通りとなっています。自分の地域にとって参考となる事例を探すための手がかりとしてください。

事例・地域名	テーマ	特徴
埼玉県川越市	地球温暖化防止 ・エネルギー	行政が率先して「1%節電運動」などに取り組み、市全体へと取組を拡大
京都府京都市	地球温暖化防止 ・エネルギー	市民・事業者・行政が協働する「京のアジェンダ21フォーラム」により温暖化対策を検討・実施
山形県立川町	地球温暖化防止 ・エネルギー	地域特性である強風を活かし、自然エネルギー利用への取組を実施
石川県金沢市	交通・大気	市中心部の慢性的渋滞緩和を目指し、パーク・アンド・ライドシステムを導入
滋賀県八日市市	交通・大気	市内の道に自転車の走行空間を張りめぐらせ、我が国初の自転車都市宣言を実施
鹿児島県加世田市	交通・大気	「サイクルシティかせだ」を誓言し、環境にやさしい自転車利用を促進
岡山県美星町	交通・大気	「光害防止条例」を制定し、町内外の協力を得ながら美しい夜空の保全を推進
藤沢エコインダストリアルパーク (神奈川県藤沢市)	ものの循環	荏原製作所の工場に隣接した住宅敷地に環境負荷低減技術を集大成させ、エコインダストリアルパーク建設に取り組む
国母工業団地 (山梨県甲府市 他)	ものの循環	工業団地内企業が連携してリサイクルに取り組み、ゼロエミッションを推進
宮崎県綾町	ものの循環	家畜糞尿の処理、生ゴミの有機肥料化や条例の制定などにより有機農業を推進
東京都墨田区	水質・水循環	都市型洪水への対策として路地尊の設置など雨水利用システムへの取組を推進
綾瀬川 (埼玉県、東京都)	水質・水循環	「流域ルネッサンス21」をきっかけに関係機関が一体となって水環境改善への取組を実施
グラウンドワーク三島 (静岡県三島市)	水質・水循環	住民が企業等様々な主体を巻き込み、汚れていた川をグラウンドワーク手法により再生。さらに市民提唱・主導でまちづくり計画を企画
太田川水系 (広島県)	水質・水循環	太田川の水質保全のため、流域市町村が「太田川流域市町村水質保全交流会議」を結成
岐阜県八幡町	水質・水循環	シンポジウムやワークショップなどを通して、住民とともに用水路を含めた歴史的街並みを保全
東京都板橋区	経験(環境問題克服)	低公害車普及、「『エコポリス板橋』環境都市宣言」など行政が率先して交通公害対策に取り組む。また、他区とも共同してモデル事業を実施
福岡県北九州市	経験(環境問題克服)	深刻な公害問題に対し、住民から企業や行政に改善を求めるなど、住民、企業、研究機関及び行政が一体となって環境未来都市への取組を推進
埼玉県志木市	美観	公募による市民委員で構成する環境市民会議を中心として環境基本計画を策定

事例・地域名	テーマ	特徴
ヌップク川 (北海道帯広市)	美観	川の清掃活動をきっかけに自然保護活動などが複合化。グラウンドワーク手法を取り入れた住民、企業、行政が一体となった河川改修などへと発展
兵庫県神戸市	生物多様性・自然	独自の条例で農業生産地域と住宅地域を区分し持続的農業・農村地域を目指す
②① 滋賀県守山市	生物多様性・自然	市民によるホタル再生の取組をきっかけに、ほたる条例を制定
②② 屋久島(鹿児島県)	生物多様性・自然	住民、企業、行政等が協力し、環境保全と環境学習、地域づくりへ取り組む
②③ 白神山地 (青森県、秋田県)	生物多様性・自然	住民や自然保護団体の取組によりブナ林を保護。協議会を発足し各主体間が連携しあいながら一体的な管理を推進
②④ 岩手県久慈市	歴史・文化	地域住民が一体となった水車復活への取組をきっかけに、雑穀を中心とした山村文化を見直す

